

「光と影の版画芸術—摺物をアーカイブする—」

赤間 亮
立命館大学 文学研究科

概要

大量の浮世絵版画デジタルアーカイブを行なってきた経験により、きわめて繊細な表現による芸術作品に対する実用上必要な撮影方法と表示方法について、いくつかの提言を行ないたい。すでにある程度飽和状態になっていると思われる静止画デジタルアーカイブであるが、この場で先端技術について情報交換をしながら、現実的で実用的なデジタルアーカイブ方法の標準化について考える出発点としたい。